



常滑市図書館市民ワークショップ

最終レポート

わたしならこう考える
「常滑市の図書館のあり方」

これまでの「図書館市民ワークショップ」では、図書館の要素や役割、常滑市立図書館の経緯についての情報提供や図書館でしたいことなどをテーマにしたグループワークなどをおこなってきました。

また、資料での先行事例の紹介だけでなく、実際に県内・県外の図書館へ視察に行き、新たに整備された図書館を感じていただくとともに、そこで働く図書館職員と会話することで、図書館についての知識や理解を深めていただきました。

この **最終レポート** は、これまでの「図書館市民ワークショップ」を踏まえて、あなたの考えを教えていただくものです。

質問①～⑥について、あなたの考えを書いてください。

質問① 新しい図書館は「どんな場所にどんな方法」で整備するのがよいか？

視察に行った図書館を整備した自治体も、市の形状、人口の分布や将来的な人口の推移、公共交通などを踏まえて、図書館サービスを提供する上で、一番よい場所はどこか、頭を悩ませたと思います。

また、一言で「図書館を整備する」と言っても、新築やコンバージョン、テナント入居など様々な整備方法があり、整備方法によって図書館の開館までに必要となる期間が異なります。

新築は他の整備方法に比べ制限が少ないため、設計の自由度が高いのが特徴です。しかし、まとまった用地が必要となるため、市有地での新築であれば、すぐに設計・建設に取りかかることができますが、新たに土地を購入しなければならないと相当の時間と費用を要するのが通常で、さらに相手があることなので購入が不可能な場合もあります。

コンバージョンは適当な物件がなければ成立しません。

テナント入居の場合は建物が既にあるので最も短期間で開館でき、一般的に費用も抑えられますが、これも相手があることなので、適当

なテナントが借りられるか、貸主との間で条件が合うかなどの課題や商業施設が撤退するリスクなどがあります。その一方で、視察先の図書館の職員の方から教えていただいたように、駐車場やトイレを図書館側で整備する必要はありませんし、図書館側が施設の維持管理を行う必要がなく図書館業務に専念できるといった特徴があります。

常滑市は、南北 15km と縦に長い地形であるため、市の中央にだけ公共施設を集中して配置することは難しく、小・中学校や公民館などの公共施設を各地区に分散して配置してきました。図書館についても同様で、すでに閉館した旧図書館本館と鬼崎分館を合わせると、当時は各地区に図書館がありました。分散配置はすべての地区の市民に同じサービスを提供することができますが、その一方で、その整備や維持には多額の費用が必要であり、厳しい財政状況の一因でもあります。

このような常滑市の状況を踏まえて、新しい図書館を整備するにあたっては、「どんな場所にどんな方法」で整備するのが常滑市にとって良いと思うか、あなたの考えを書いてください。

【回答例】 下記を参考に具体的に書いてください。

- ・（事務局から紹介のあった）市有地①に新築するのがよい
- ・時間はかかるかもしれないが、民間の土地を取得してでも駅の近くに新築するのがよいと考える
- ・入れるテナントを探して入居する方法がよいと思う

質問② 新しい図書館は「どれくらいの規模」がよいか？
また「既存の3施設をどうする」とよいか？

ワークショップの中で県内・県外へと新しく整備された図書館を視察にいきました。

県内視察先の愛知県江南市は、既存の図書館本館や公民館図書室を集約して駅の近くに大きな図書館を整備していますが、愛知県小牧市は、新しい中央図書館を整備するにあたって、隣接する商業施設内の「えほん図書館」はそのままとしました。

また県外視察先の千葉県富津市は、南北に非常に長い形状で面積も広大であることから、新たに整備した図書館はある程度の規模（常滑市の旧本館と同じ面積）とし、既存の3つの公民館図書室、そして移動図書館で、広域的に図書サービスを提供しています。

常滑市では、旧本館を閉館した際に、こども図書室を新たに整備し、青海公民館に書庫を整備しました。また青海公民館・南陵公民館のロビーに児童書コーナーを整備するなど分散移転を行い、図書サービスを提供しています。

あなたが **質問①** で考えた「場所」に、新しい図書館を整備するにあたっては、「どれくらいの規模」が良いと思うか、またその時、現在の青海本館・南陵分館・こども図書室といった「既存の3施設をどうする」と良いと思うか、あなたの考えを書いてください。

【回答例】 下記を参考に具体的に書いてください。

- ・新しく整備する図書館は江南市位の規模が良い
既存の3施設は廃止し、新しく整備する図書館に集約する
- ・新しく整備する図書館は旧本館と同じ大きさ
青海と南陵は現在のままで、こども図書室は廃止する
- ・新しく整備する図書館は旧本館より小さくても良い
代わりに既存の3施設を拡充する
- ・新しく整備する図書館は旧本館と同じ大きさ
青海と南陵は分散移転前の規模に戻し、こども図書室は残すが、将来的に飛香台から子どもが減ったら廃止する
- ・新しく図書館は整備しない
既存の3施設は現在のままとし、サービスポイントを増やすとともに、移動図書館を整備する

質問③ 新しい図書館に「どんな機能」があるとよいか？

新しい図書館には、子どもたちが喜ぶような仕掛けがあったり、自動貸出機・予約本受取機・座席予約システムなど利便性を高めるICT設備の整備が行われています。また図書館で長く過ごす人のためのカフェや飲食スペース、学習室やプライベートスペース、多目的室やイベントスペースなど付加的な施設も整備されていました。

令和6年度の常滑市の図書館は、人口一人当たりの貸出冊数は全国

の平均と比べやや多いですが、本を借りている人は 5,440 人で人口の約 8.9% に留まっており、年々、減少傾向にあります。また貸し借りの煩雑さも図書館を利用しない一因となっているようです。

より多くの市民に使ってもらうためには、図書館に「どんな機能（カフェや図書室などのスペースや ICT 設備なども含む）」があると良いと思うか、あなたの考えを書いてください。

質問④ 新しい図書館を整備するにあたっては、「何にどれだけ力を入れる」のがよいか？

安城市図書情報館は、施設も素晴らしいですが、全国に先駆けて自動貸出機や予約本受取コーナーなどの ICT 環境を整えることで、図書館職員の貸出などにかかる業務量を軽減し、その分展示の企画や図書の紹介、レファレンスなどのサービスへ力を入れています。また安城市の資料費は、図書館の整備後も年間 8 千万円を確保しており、市内の各図書館の図書資料がとても充実しています。

また、富津市は、商業施設へテナント入居し、施設や維持管理に必要な費用や労力を抑えることで、関係団体や子どもたちと協力した展示をたくさん企画したり、新しい移動図書館車の追加整備やステーションの拡充、夏季の学童施設などへの特別巡回を始めています。

市によって、施設に費用をかけている所もあれば、図書館サービスや図書資料の充実に力を入れている所もあるなど、それぞれの考えで図書館サービスを提供しています。

一方で、全国の自治体と同様に、常滑市においても今後、少子高齢化による高齢者の増加や子育て支援の拡大により、扶助費（医療や介護、子育て支援、その他社会福祉などに必要な費用）も増加傾向にあります。また小学校や保育園、道路などの公共施設などの改修や整備にも今後、多額の費用が必要となります。

立派な建物を作って、素敵な内装や家具にたくさんの本を置いて、カフェやイベントスペースなど付加的な施設を用意してと、すべてに力を入れることが理想ではありますが、限りある財源の中では、適切な支出が求められます。

そこで、新たに図書館を整備するにあたっては「何にどれだけ力を入れる」とよいと思うか、あなたの考えを書いてください。

【回答方法】

- ・星の数（重要度）は最大で 10 段階まであります。
- ・㊦～㊿の★の数は合計で 40 個となるようにしてください。
- ・「理由」欄には星の数を決めるにあたって考えたことを書いてください。

【回答例】

㊦シンボリックで立派な建物	★★☆☆☆☆☆☆☆☆
㊧快適な読書・居場所空間	★★★★★★★☆☆☆
㊨ＩＣＴなどの設備の整備	★★★★★☆☆☆☆☆
㊩展示やイベントなど図書館サービス	★★★★★☆☆☆☆☆
㊪図書資料の充実	★★★★★★★☆☆☆
㊫青海・南陵・こども図書室の充実	★★☆☆☆☆☆☆☆☆
㊬学校図書館や保育園との連携	★★★☆☆☆☆☆☆☆
㊭カフェや飲食スペースの充実	★★★★☆☆☆☆☆☆
㊮学習室など勉強できる場所の充実	★☆☆☆☆☆☆☆☆☆
㊯イベントスペースなどの充実	★★★☆☆☆☆☆☆☆

質問⑤ その他の新しい図書館のあり方などについて

こんな企画や工夫をすれば、もっと「図書館を利用する人が増える」「自分なら図書館のためにこんなことができる」といったアイデアや「財源確保や収益化」「お金をかけずにできる工夫」などのアイデア、「学校図書館との連携や支援」など地域課題の解決に向けた取り組みに関すること、「財政に関すること」など、質問①～④以外のことについて、あなたの考えを自由に書いてください。

質問⑥ 新しい図書館の「キャッチフレーズ」

最後に、これまでの質問①～⑤までの回答を振り返って、あなたが考える新しい図書館に「キャッチフレーズ」を付けてください。

またどんなことを思っこのキャッチフレーズを考えたか「キャッチフレーズに込めた思い」を教えてください。

なお、考えていただいたキャッチフレーズは図書館基本構想における「整備方針」や「基本コンセプト」の参考にさせていただきます。

○回答方法・そのほか注意事項

①下記のロゴフォームで回答をしてください。

回答用フォームURL：<https://logoform.jp/form/vxfd/1235727>



(2次元コード)

②回答期限は、令和7年9月29日(月)17時 です。

③事務局で **別紙** のレポート(案)のような形で、メンバーごとに整理し、メンバー全員分をまとめて第5回ワークショップまでに送付いたします。

④この最終レポートは、すでに、みなさまからいただいています「振り返りシート」と合わせて、事務局でとりまとめ、市長および市議会、また基本構想策定委員会へ提出いたします。またホームページ等でも公表(氏名はのぞく)させていただきます。

あなたが考えた新しい図書館の「キャッチフレーズ」

質問① 新しい図書館は「どんな場所にどんな方法」で整備するのがよいか？

どんな場所にどんな方法

理由

質問② 新しい図書館は「どれくらいの規模」がよいか？
また「既存の3施設をどうする」とよいか？

どれくらいの規模

既存の3施設をどうする

質問③ 新しい図書館に「どんな機能」があるとよいか？

どんな機能

質問④ 新しい図書館を整備するにあたっては、「何にどれだけ力を入れる」のがよいか？

<重要度>

- | | |
|-------------------|------------|
| ㊦シンボリックで立派な建物 | ★★☆☆☆☆☆☆☆☆ |
| ㊩快適な読書・居場所空間 | ★★★★★★★☆☆☆ |
| ㊵ＩＣＴなどの設備の整備 | ★★★★★☆☆☆☆☆ |
| ㊥展示やイベントなど図書館サービス | ★★★★★☆☆☆☆☆ |
| ㊦図書資料の充実 | ★★★★★★★☆☆☆ |
| ㊧青海・南陵・こども図書室の充実 | ★★☆☆☆☆☆☆☆☆ |
| ㊨学校図書館や保育園との連携 | ★★★★☆☆☆☆☆☆ |
| ㊲カフェや飲食スペースの充実 | ★★★★☆☆☆☆☆☆ |
| ㊳学習室など勉強できる場所の充実 | ★☆☆☆☆☆☆☆☆☆ |
| ㊴イベントスペースなどの充実 | ★★★★☆☆☆☆☆☆ |

理由・考えたこと

質問⑤ その他の新しい図書館のあり方などについて

質問⑥ 新しい図書館の「キャッチフレーズ」

キャッチフレーズ

キャッチフレーズに込めた思い